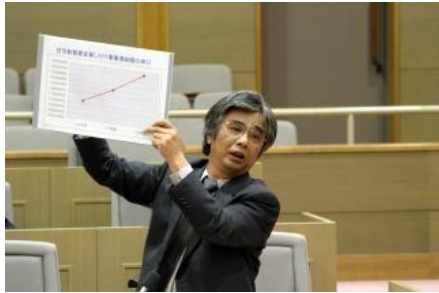


JUN通信

高木 純の市政だより



吉野川市議 高木 純

台風12・11号

避難勧告の地域は広がった

台風12号11号の大雨により市内の広範囲に避難勧告が発令されました。

しかし、地域を特定せずに、「吉野川市鴨島・川島・美郷地区の山すそにお住まいの方に避難勧告を発令しました。」と発表したため、どの地域に避難勧告が出されたのか分からないという方もたくさんいました。避難勧告が出た地域は以下の通りです。市の防災局では、今後避難勧告を出す場合には各地域の自主防災会に連絡することを検討します。

美郷
全域に発令
522世帯1112人

自治会名
辻川
玉取
国中
上浦団地
東原北
だん
宮前
三谷
高ノ原
飯尾西部
敷地南部
敷地奥
敷地西部
呉郷東2
呉郷中2
呉郷南2
鴨島ハイランド
徳島病院患者
田渕
計
1076世帯
2761人



自治会名
神後南部
岡山第四
学ヶ丘
岡山住宅
岡山東
朝日ヶ丘
久保田第一
久保田第二
西児島
西出目
八幡
王子
唐戸
吉本北
吉本南
二ツ森住宅
峯八
学春日
近久
近久第一
近久第二
樋口
近久南住宅
計
971世帯
2281人

自治会名
西久保南
西久保西
祇園
青木
麦原西
住吉
川東東
川東南
川東北
奥川田東
奥川田西
中筋
井上
北町
西山
久宗
貞田
衣笠
榎谷
大内
楠根地
計
1079世帯
2571人

2014年8月10日の川島税務署付近→
吉野川の水位も高くなっています。
15:17 撮影

一時間に100mmの雨が降った...

最近の異常気象のため時間雨量100mmを超えるような雨が全国各地で観測されています。市はこのような豪雨へ対応や考え方を議会で示しました。以下九月議会、市の答弁より要略

時間雨量100mmを超えるような雨量は、最近の異常気象のため全国各地で観測されるようになりましたが、頻繁に発生するものではありません。この時間雨量100mmの雨量は、河川改修やポンプ場の設計において採用する雨量としては、徳島県が示しています技術的基準の降雨強度式によりますと(100分の1の確率年にあたり言い換えれば100年に一度生じる雨量となります。

現在、本市の内水河川で進められています河川改修、ポンプ場の吐き出し量の設計は、100年に一度起こるような雨量を想定するのではなく、10年に一度、20年に一度発生しうると想定される雨量70mm前後を河川等の重要度を検討し採用しています。

仮に、時間雨量100mmを設計に採用し改修工事をすれば、現在進めています工事費の五倍から10倍の工事費が必要になると考えられます。

自然相手の対策については、完全に安全な対策工事の実施は難しい状況ですので、想定以上の雨量が発生すれば早めの避難をするなど総合的な防災計画を確立し、被害を最小限度に抑さえたいことが重要であると考えています。